

シンポジウム「脳とこころの発達」の開催について

1. 主 催 日本学術会議 心理学・教育学委員会 脳と意識分科会
基礎医学委員会 神経科学分科会
臨床医学委員会 脳とこころ分科会
2. 日 時 平成20年12月12日(金) 10:00~16:45
3. 場 所 日本学術会議 講堂
(地下鉄千代田線「乃木坂駅」青山霊園方面5番出口徒歩1分)

4. 次 第

[開催趣旨]

昨年度初めての試みとして、脳とこころ分科会、神経科学分科会、脳と意識分科会の3分科会合同で連携シンポジウム(テーマは「高齢社会と脳」)を開催し、一般の方を含め多数の参加者を得て高評であった。そこで、本年度も社会的に関心の高い「脳とこころの発達」をテーマに、連携シンポジウムを企画した。

[プログラム]

(1) 開会挨拶 日本学術会議会長 金澤 一郎

(2) 講 演

(座長) 国立精神・神経センター総長 樋口 輝彦

1) 「自閉症スペクトラムと社会：発達精神医学の時代」

昭和大学医学部教授 加藤 進昌

2) 「自閉症スペクトラムの謎：脳とこころの発達からアプローチする」

国立精神・神経センター 精神保健研究部部長 神尾 陽子

(座長) 京都大学大学院文学研究科教授 苧阪 直行

3) 「自閉症治療に挑む心理学と神経科学」

順天堂大学大学院医学研究科教授 北澤 茂

< 昼休み >

4) 「乳児の発達脳科学」

東京大学大学院教育学研究科准教授 多賀 巖太郎

(座長) 東京大学大学院医学系研究科教授 宮下 保司

5) 「赤ちゃんの心の発達：メンタライジングの視点から」
京都大学大学院文学研究科准教授 板倉 昭二

6) 「脳の構築と神経機能の維持に関わる神経新生」
東北大学大学院医学系研究科教授 大隅 典子

(3) 閉会の挨拶 国立精神・神経センター総長 樋口 輝彦

5. その他

- (1) 事前の参加申込みは必要ありません。当日先着順で、定員は300名です。
- (2) 参加費は無料です。